

令和2年度シラバス (国語)

学番中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	国語(古典B)	単位数	2単位	学年(コース)	6学年
使用教科書	東京書籍『精選古典B 古文編』『精選古典B 漢文編』				
副教材等	第一学習社『完全マスター古典文法』、尚文出版『必携新明説漢文』、いっぴいな書店『みるみる覚える古文単語300+敬語30』				

1 学習目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。

2 指導の重点

- ① 古文や漢文に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解すること。
- ② 文章や作品の内容を構成や展開に即して的確にとらえること。
- ③ 文章や作品に表れた人間、社会、自然等に対する思想や感情を読み取り、物の見方、感じ方、考え方を豊かにすること。
- ④ 文章や作品の表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむこと。
- ⑤ 古典を読んで、日本文化の特質や日本文化と中国文化の関係について考えること。

3 学習計画

(1) 古文編

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	随筆2	徒然草	<ul style="list-style-type: none"> ・音読を通して、本文全体をつかむ。 ・対比などに注意して、作者のものの見方や考え方を理解する。 ・助動詞や助詞、重要古語に注意して、現代語訳する。 ・三大随筆の内容と文学的位置とを理解する。 	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
5 6	日記2	紫式部日記	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読み、作者の生活の様子や心情を理解する。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 ・平安時代の日記の種類と内容、文学的位置を理解する。 	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
7 8	物語4	源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語、副詞、助動詞に注意して正確に現代語訳する。 ・情景と登場人物の心情の関わりについて理解する。 ・和歌を表現技巧などに注意して現代語訳する。 ・和歌に着目して、登場人物の心情を把握する。 	6	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
9 10	物語3	落窪物語 堤中納言物語	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読み、それぞれの登場人物の行動や心情について理解する。 ・それぞれの物語の構造上、表現の特色について考える。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	5	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト

11	評論 1	古今和歌集仮名序 俊頼韻函	<ul style="list-style-type: none"> ・歌論を読み、その論旨を読み取る。 ・和歌に対する個人のものの見方や感じ方、考え方について理解する。 ・本文の構成を明確にしながら内容を理解する。 	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
12 1	総合演習	単元融合問題 物語・日記・評論 歌論・随筆	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの作品を読み、古文に親しむことで、ものの見方や感じ方、考え方を広げる。 ・構成等に注意して、大まかな内容をとらえる。 ・敬語・助動詞・助詞・副詞・重要古語等に注意して正確に逐語訳をする。 ・和歌の表現技巧に注意して現代語訳し、和歌に描かれた心情を理解する。 	6	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
2 3	総合演習	単元融合問題 物語・日記・評論 歌論・随筆	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なジャンルの問題を読むことで、視野を広げる。 ・複数の作品を関連づけ、自分の考えを深める。 ・主語や目的語等を補いながら、わかりやすく現代語訳をする。 ・助動詞や助詞の識別が正確にする。 ・和歌の表現技巧を理解し、現代語訳をする。 	6	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査

計 35 時間 (50 分授業)

(2) 漢文編

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	十八史略と日本外史	十八史略	<ul style="list-style-type: none">・訓点や仮名遣いに注意して、音読する。・句形に注意して、正確に現代語訳をする。・話のあらすじをおさえ、故事成語の意味を理解する。	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
5	詩3	唐詩 八首	<ul style="list-style-type: none">・漢詩のさまざまな描写に接し、そこに読まれている情景や心情を的確にとらえる。・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。・漢詩のきまりについて理解し、正確に現代語訳をする。・詩に表現された作者の心情を、そのときの作者の境遇と合わせて理解する。	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
6 7 8	史記2	伝 韓信伝	<ul style="list-style-type: none">・長めの文章を読み、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。・否定・限定・使役・疑問・反語・仮定・抑揚・感嘆等の句形の読みや意味について理解し、それに即して現代語訳をする。・『史記』の文学性と作者司馬遷についての概要を知る。・歴史の中の人間について考える。	7	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
9	物語3	思想2 人間論 政治論	<ul style="list-style-type: none">・道家・法家の主張の概要を理解する。・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。・比較・疑問・二重否定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して源田語訳をする。・古代中国の思想から現代に通ずるものを見方を知る。	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト
10 11	評論1	白楽天と日本文学	<ul style="list-style-type: none">・日本漢文の面白さを味わい、我が国の歴史や文学について関心を深める。・文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。・文章の表現上の特色を理解する。・感嘆・限定・反語などの句形の読みや意味について理解し、それに即して現代語訳をする。	4	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査 小テスト

12 1	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な作品を読み、漢文に親しみ、自分の考えを広げる。 ・文構造や品詞に注意して、白文を書き下し文にする。 ・句形の読みや意味について理解し、正確に現代語訳をする。 	6	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査
2 3	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの作品を読むことで、漢文の面白さを味わい、日本文化と中国文化の関係について考える。 ・頻出漢字や用語、複数の読みのできる漢字等に注意して、書き管しぶんにする。 ・句形の読みや意味について理解し、現代語訳をする。 	6	授業の取組 発問評価 課題点検 定期考査

計 35 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・週末課題は別途指示する。
- ・休業中の課題は別途指示する。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。		
関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して進んで古典に親しもうとしている。	古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにほぐっている。	古典の理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、 ・授業の取り組み（授業態度、音読や発表、討論の様子、学習活動への参加状況など） ・課題の提出状況、取り組み方などの内容 ・小テスト（古文単語・古典文法、漢文の句形等） ・定期考査 などから、総合的に評価します。		

6 担当者からの一言

- ・授業を大切にするのはもちろん、主体的に家庭学習をすすめ、積極的に教科書以外の部分も読書することによって、古典についての興味・関心を深めてほしい。
- (担当：原・津野)